

(様式 5 の別添)

徳島県営林請負事業（委託業務）仕様書

1 共通事項

(1) 工程表

新植・保育・施設・素材生産の各事業を受託した者（以下「請負者」という。）は、事業実施にあたっては、県営林請負事業着手届（様式仕様書－１）とともに、工程表（様式仕様書－２）を提出するものとする。

(2) 現場管理者及び現場責任者の選定と職務

請負者は、事業を着手する以前に、現場管理者及び現場責任者を選定し、その結果を様式仕様書－３により、県に報告すること。

ア 現場管理者の職務

現場管理者は、次の職務に就くものとする。

(ア) 事業の実施に関する監督員の指示等を、現場作業者に忠実に伝えること。

(イ) 事業の実施にあたり、天災その他特別の事由により、監督員の指示通りの実施ができないと判断される場合、現場作業者からその状況を把握し、現場の現況も把握した上で、監督員に報告すること。

(ウ) 事業実施期間中は、１週間に１度以上事業地に赴き、現場の状況を把握するとともに、様式仕様書－４の報告書を作成し、県に提出すること。

イ 現場責任者の職務

現場責任者は、次の職務に就くものとする。

(ア) 事業実施期間中は事業地に常駐し、現場管理者の指導に従い、適正な事業実施に資するため、現場作業員を監督・指導すること。

(イ) 事業の実施にあたり、天災その他特別の事由により、現場管理者の指示通りの実施ができないと判断される場合、その内容を速やかに現場管理者に報告し、その指示を待つこと。

(ウ) 労働災害の発生を防止するための取り組みを常に講じること。

(3) 労働災害発生時の対応について

ア 本事業実施中に労働災害が発生した場合、請負者は、そのすべての災害について、様式仕様書－５による報告を速やかに行うこと。

イ 上記労働災害のうち、被災者が休業４日以上又は全治３０日以上 of いずれかに該当する場合、被災状況が確定し次第、様式仕様書－６による報告を行うこと。

(4) 完了届等

請負者は、事業の部分払検査請求をする場合は、県に県営林請負事業（委託業務）部分払検査請求書（様式仕様書－７）を提出すること。

また、事業が完了したときは、すみやかに、県に県営林請負事業（委託業務）完了届（様式仕様書－８）を提出すること。

部分払検査請求書、完了届には、次のものを添付すること。

ア 出来高測量図等

請負者は、事業完了後、事業実施区域、作業路開設線形の測量を実施し、その測量図と測量野帳を添付する。

イ 写真

請負事業の各施業種について、事業実施前、事業実施中、事業完了後の写真を添付する。

2 新植事業（新植・補植作業）

(1) 苗木の取扱

ア 仮植地から植栽地までの小運搬は、苗木袋等により根部の乾燥及び根茎の損傷を防ぐ措置を充分に行うこと。

イ 植付は、一度に多量の苗木を携行せず、携行にあたっては、必ず撤水した切葉等を入れた苗木袋を用い、苗木の乾燥に特に留意すること。

(2) 植付の方法

ア 植付箇所を中心に 50～80cm 四方の地被物を除き、植穴全体を深さ 30cm 程度に耕し、雑草木の根をよく切り離して取り除くこと。

イ 植穴中央に挿入した苗木は、揺り動かしながら心持ち引き上げるようにして根の位置

を正常にして、足でよく踏み固めること。

ウ 植付けた苗木は、根際が概ね地表と水平よりやや深めになるようにし、落葉、落枝などで根元を覆うこと。

エ 樹種別植付箇所、面積、数量及び列間、苗間等については、別に行う県の指示に従うこと。

(3) 地拵の方法

ア 事業区域にある、木竹・笹・雑草等の地被物は、県の指示するものを除き、全て地際より伐倒又は刈り払うこと。

イ 伐倒、刈払物は、その後の作業に支障のないよう処理すること。

ウ 筋刈の場合は、整理した地被物が四散しないよう措置を行うこと。

エ 補植の場合は、植付地周辺の地被物又は雑草等を除去し、地面を平らにならすこと。

(4) 防護柵（防護ネット）設置の方法

ア 支柱の打ち込みは、専用の打ち込み器具で約 50cm 程度打ち込むこと。

イ 支柱間隔は原則 4m とし、地面とネットの間に隙間が出来ないように、ネット幅おおむね 1 m に 1 箇所ごとに、アンカー（プラスチック杭）で押さえロープを固定すること。

ウ 防護柵が谷を横断する部分は、図 1 のとおり、谷幅に合わせた、独立したネットを張ること。

エ 支柱の固定は PE ロープで別添図 2 のとおり行うこと。固定する支柱は 5 本に 1 本程度とし、角部に位置する支柱、地質により 50cm 程度打ち込めない支柱やふらつきが見られる支柱はすべて固定すること。

オ 出入口を設置すること。設置箇所は、後に下刈作業者の便宜を図ることが出来る箇所とすること。

カ ネットとネットを補修糸などでつなぐこと。

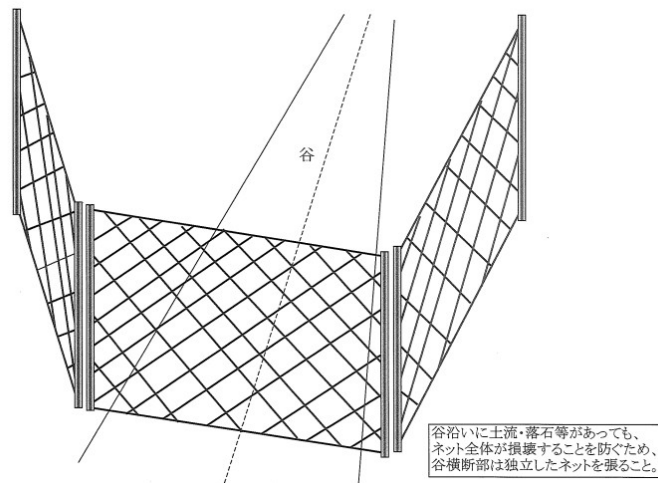


図 1

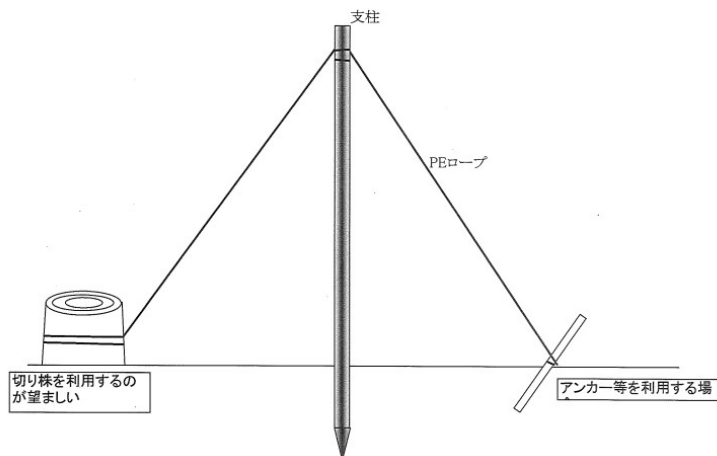


図 2

(5) 食害防止チューブ設置の方法

ア チューブ本体に上中下3箇所、図1のとおり、おおむね均等な間隔で固定リングを設置すること。

イ 苗木がチューブ本体からはみ出さないようにかぶせること。この際、苗木の先端が曲がらないようにかぶせること。また、下枝がはみ出す場合は、手で地上部から上にしごいてチューブ本体に入れること。

ウ 地面とチューブ本体の間に隙間が出来ないように、チューブ本体を5cm程度を土に埋めること。また、図2のとおり、穴あき部を地上部方向に設置し、穴あき列は山側に向けること。

エ 支柱はチューブ本体と隙間が出来ないように、本体に沿って設置すること。また、等高線に平行に設置し、専用の打ち込み器具で30cm以上、支柱が効くまで打ち込むこと。

オ 固定リングと支柱の接点の計7箇所を結束紐で結束し、緩みがないように縛りきること。



図 1

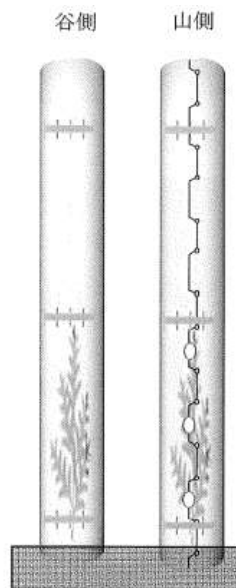


図 2

徳 島 県 知 事 殿

請負(受託)者 住所

氏名

県営林請負事業(委託業務)着手届

年 月 日付けで請負(委託)契約を締結した事業について、次のとおり着手しましたので、お届けします。

事業名						
事業箇所	市町村	大字		字		
	林名	林班		小班		
作業種						
数量						
着手年月日						
完了年月日						
契約事業期間						
月別事業計画	月		月		月	
	月		月		月	
摘要						

(様式仕様書-2)

徳島県営林請負事業工程表

[illegible]

〇〇農林事務所長 殿

請負者(受託者) 住所

氏名

年度県営林事業における現場管理者及び現場責任者選任届

次の者を現場管理者及び現場責任者に選任しましたので報告します。

1 現場管理者

所属	職	氏名	緊急連絡先

2 現場責任者

所属	職	氏名	緊急連絡先

3 緊急連絡網

別紙のとおり

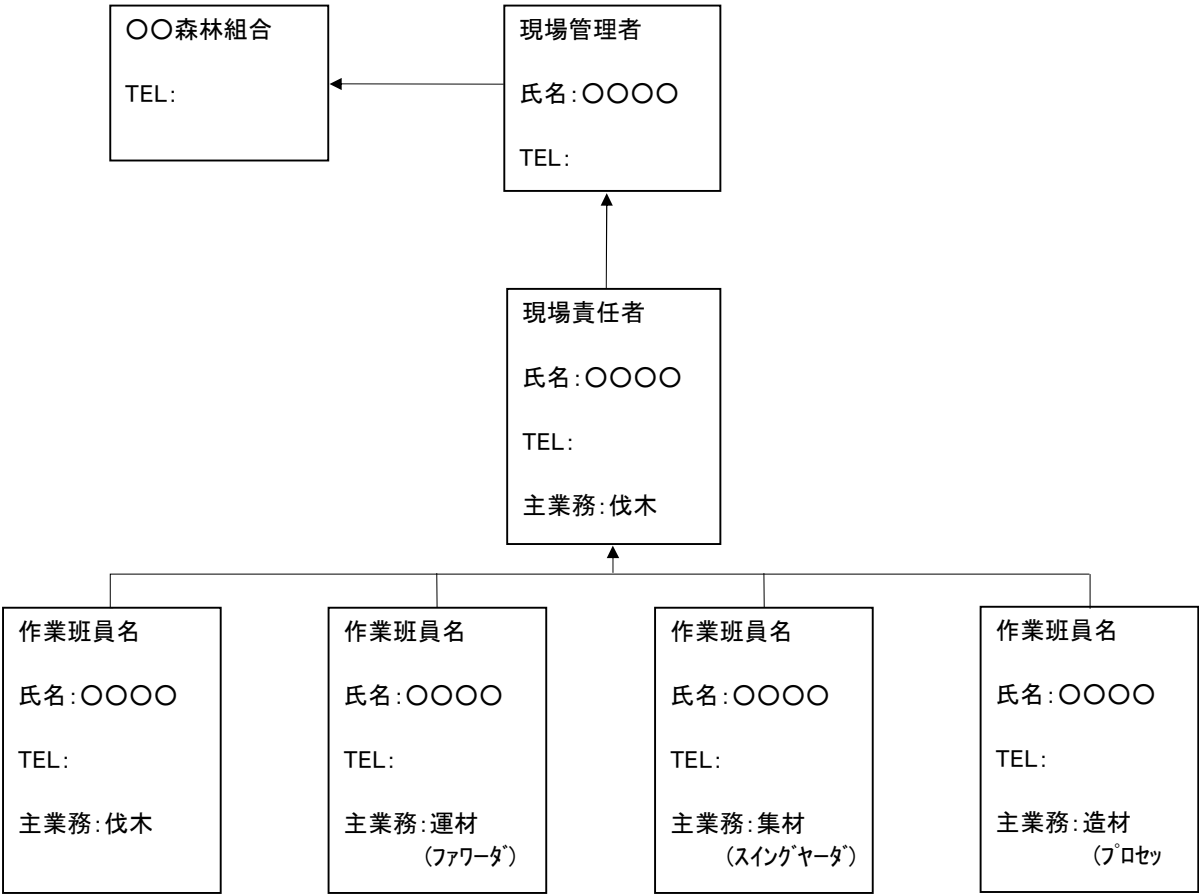
4 携帯電話通信可能地

現場から最も近い通信可能地を図示すること。

ただし、森林組合事務所と現場責任者が常に防災無線を使用できる場合は不要

年度県営林事業 緊急連絡網

(記載例)



(様式仕様書-4)

年 月 日

〇〇農林事務所長 殿

請負者(受託者) 名称

現場管理者名

〇年度県営林事業現場状況報告書

〇〇県有林(県行造林)での〇〇年度事業について、現場状況を報告します。

現場訪問日時	年 月 日
事業進捗状況	
現場責任者からの 指摘・相談事項	
現場責任者への 指導事項	

										庁舎名											
□ 工事 ・ □ 業務 事故報告 (第 報)																					
工 事 名 (業 務 名)												請 負 者 (受注者)									
路 線 名 等												請負金額 落札率									
工 事 等 箇 所												工 事 (業 務) 概 要									
工 期 (履 行 期 間)		年 月 日 から																			
		年 月 日 まで																			
連 絡 者 (請 負 者 窓 口)						(氏名)						(連絡先)						(職種)			
発 生 日 時				年 月 日 () 時 分										天 候							
発 生 場 所				□ 現場内 ・ □ その他 ()																	
事 故 分 類				人身事故		□ 労働災害 ・ □ 公衆災害 ・ □ もらい事故															
				物損事故		□ 公衆災害 ・ □ その他事故															
事故の内容	人身事故	氏 名	年 齢	性 別	被 害 の 程 度				備 考 (業 者 名 等)		分 類		(職 種)								
		物 損 事 故 等																			
発 生 状 況				ライフライン等への影響								□ 有 ・ □ 無し									
発 生 原 因																					
警察署・労働基準監督署等 への 対 応 状 況																					
備 考																					
※ 位置図，平面図，横断図，現場写真，施工体系図，その他資料を適宜添付。																					
発注機関 担当者 (発注者記入)		担当 (課・係)										連絡先									
		総括監督員										主任監督員									
		現場監督員																			
主管課名 (発注者記入)						担当								連絡先							

徳 島 県 知 事 殿

請負(受託)者 住所
氏名

事 故 報 告 書

〇〇〇〇〇共通仕様書〇〇の規定に基づき、次のとおり報告します。

- | | | |
|----|------------|---|
| 1 | 事故発生日 | 年 月 日() |
| 2 | 工事名 | |
| 3 | 路線名等 | |
| 4 | 施工箇所 | |
| 5 | 請負金額 | |
| 6 | 工期 | 年 月 日() |
| 7 | 事故発生場所 | ☐ 現場内・ ☐ その他() |
| 8 | 事故分類 | 人身事故 (☐ 労働災害・ ☐ 公衆災害・ ☐ もらい事故)
物損事故 (☐ 公衆災害・ ☐ その他事故) |
| 9 | 事故内容 | |
| 10 | 負傷等の状況 | 被害の程度 (全治 日)
被害総額 (〇〇万円) |
| 11 | 発生状況 | |
| 12 | 発生原因 | |
| 13 | 安全訓練実施状況 | |
| 14 | 法令違反等の事実 | |
| 15 | 労働基準監督署の見解 | 〇月〇日現地確認 |
| 16 | 警察署の見解 | 〇月〇日報告 |
| 17 | 再発防止策 | |
| 18 | 添付資料 | |

(様式仕様書－7)

年 月 日

徳 島 県 知 事 殿

請負(受託)者 住所
氏名

県営林請負事業(委託業務)部分払検査請求書

年 月 日付けで請負(委託)契約を締結した事業について、次のとおり部分払の検査を受けたいのでお願いします。

事業名			
事業箇所	市町村	大字	字
	林名	林班	小班
作業種			
契約事業期間	年 月 日から 年 月 日まで		
請負(委託)金額	金 円		
契約事業量			
今回検査申請量			
既審査済量			
残量			
摘要			

徳島県知事 殿

請負(受託)者 住所
氏名

県営林請負事業(委託業務)完了届

年 月 日付けで請負(委託)契約を締結した事業について、次のとおり完了しましたのでお届けします。

事業名			
事業箇所	市町村	大字	字
	林名	林班	小班
作業種			
数量			
契約事業期間	年 月 日から 年 月 日まで		
請負(委託)金額	金 円		
完了年月日			
摘要			

※出来高測量図を添付すること。